



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏の疲れが出やすい時期なので、休息を取りながら安定した生活リズムの中で過ごす。</li> <li>身体を使った遊びや、外気浴を楽しむ。</li> <li>食べることを楽しみながら、スプーンを使って食べてみる。</li> </ul>	行事	健康診断 避難訓練 プール終い	長時間保育	夕方暗くなるのが早くなるので、不安にならないよう楽しい遊びに誘っていく。	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝晩、日中の気温差に対応できる衣服の準備をお願いします。</li> <li>園で楽しんでいる触れ合い遊びや歌を知らせ、関わり方や楽しみ方を伝えていく。</li> </ul>	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>気候の良い日は、散歩や園庭に出る等、十分外気に触れさせることが出来た。</li> <li>季節の変わり目で、発疹や発熱などの発病が見られた。保護者と連携し、看護師からのアドバイス等も行い、大病なく過ごせたので良かったと思う。</li> <li>絵本や手遊びへの興味が強くなっているので、多く取り入れていこうと思う。</li> </ul>
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> <li>季節の変わり目を迎え、体調を崩す事が考えられるので、変化に十分注意してみまもる。</li> <li>個々に身体を動かして十分に遊び、しっかり睡眠をとることで生活のリズムを安定させていく。</li> <li>安心できる保育者と共に散歩を楽しみ、自然物の発見を経験する。</li> <li>音楽に合わせて身体を動かしたり、保育者と共に楽しんでいく。</li> <li>名前を呼ばれて返事をしたり、言葉のやり取りを楽しむ。</li> <li>スプーンにすくってもらい自分で口に運ぶ等自分でできる事を楽しみながら食事を進めていく。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>室内外の気温や湿度に留意し、衣類等で調節していく。ゆったり過ごせる環境をつくる。</li> <li>子どもの興味や発達に合った遊びを用意し、十分に楽しめるよう玩具などをそろえる。</li> <li>散歩先では自然物などが十分発見できるように、ゆっくり移動したり、自然物と多く触れあえる場所を選択する。</li> <li>触れ合い遊びを十分に行い、楽しむことで、より信頼関係を深めていける様にする。</li> <li>体を動かせるよう室内を広く開ける等工夫し、体操曲などCDを充実させる。</li> <li>食べやすいスプーンやフォークを調理室と相談し準備していく。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の健康状態を把握し、疲れが出ている時はゆったりと過ごせる環境を作ったり、早めに対応する。</li> <li>戸外へ出る時は木陰を利用したり、時間を調整するなど、身体に負担ががからないようにする。</li> <li>行動範囲が広がり活発になるので、保育者間で声を掛け合うなど、安全に十分配慮し、適切な対応ができるようにする。</li> <li>食べやすいスプーンに物をのせる等工夫し、口に入った時は誉めて次につなげていく。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>不審な発疹や発熱・下痢などの症状が見られたが、その都度看護師も交え保護者との連携を取ることで、大事に至らず過ごすことが出来た。これからも保護者との連携は密にしていきたいと思う。</li> <li>戸外へ出る機会を多くし、靴を履いて歩いたり、砂や草などに触れたりした。初めてで、不安な様子の児も見られるが、これから益々外気浴には良い季節になるので、積極的に取り入れ、思い切り身体を動かせるようにしていこうと思う。</li> <li>保育者からの言葉掛けに、しっかりした反応が返ってくるが増えている。絵本なども利用し、言葉のやり取りをもっと楽しめるよう心掛けていきたい。</li> </ul>		